

# 令和4年度 全国学力・学習状況調査結果について

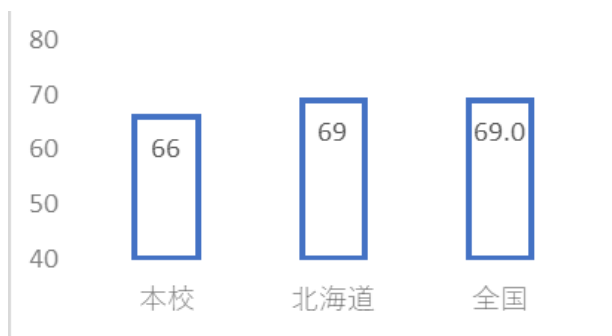
4月19日に標記調査が3年生を対象に、国語・数学・理科の3教科及び生徒質問紙で実施されました。その結果並びに分析結果、改善の手立ての概要をお知らせいたします。  
(この調査結果は学力の一部であること、また、4月19日時点であることをご承知置きください)

## 調査の目的

- ① 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- ② 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- ③ それらの取組を通して、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

## 国語 平均正答率(%)

本校	北海道	全国	全国を100とした場合
66	69	69.0	96



### 【結果】

- ①知識及び技能のうち、漢字や語句の意味等、「言葉の特徴や使い方に関する事項」は全国平均を上回りました。
- ②自分の考えをわかりやすく相手に伝えるように工夫する、根拠を明確にして書く等、思考・判断・表現については全国平均を下回りました。
- ③読むことは全国平均とほぼ同等ですが、話すこと・聞くこと、書くことは全国平均を下回りました。

### 【改善の手立て】

- ①必要な情報を読み取り、引用しながら根拠を明確にして書く指導を工夫します。
- ②聞き手に自分の考えがわかりやすく伝わるような課題を設け、指導を工夫します。

## 数学 平均正答率(%)

本校	北海道	全国	全国を100とした場合
48	49	51.4	93



### 【結果】

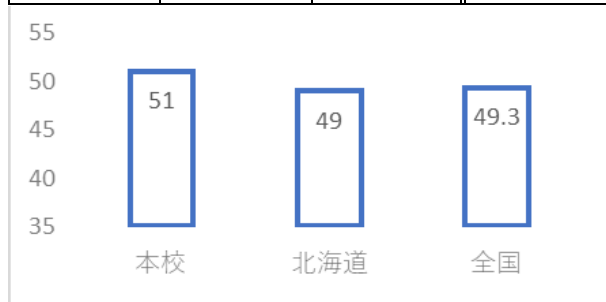
- ①「関数」の領域では全国平均を上回りましたが、「数と式」の領域では全国平均を下回りました。
- ②筋道を立てて考えたり、事柄が成り立つ理由を説明する問題など、思考・判断・表現については正答率が低い傾向が見られます。

### 【改善の手立て】

- ①実生活と関連した問題を数学を活用して解決できるようにするために、問題解決の方法や手順を説明する場面を設定し、指導していきます。
- ②AIドリル等を活用しながら基本的な計算問題など知識及び技能の定着を図ります。

## 理科 平均正答率(%)

本校	北海道	全国	全国を100とした場合
51	49	49.3	103



### 【結果】

- ①「エネルギー」「粒子」「地球」を柱とする領域は、全国平均を上回りました。特に、化学反応式に関する知識及び技能の問題は、ほぼ全員が理解していました。
- ②実験結果の資料やデータ等を分析し、解釈する問題は、全国平均並みではありますが、やや苦手な傾向が見られます。

### 【改善の手立て】

- ①様々な条件によって変化する実験結果やデータ等を実生活の場面と関連付けながら分析、解釈し、説明する場面を設定するなど指導を工夫します。

## 生徒質問紙から、本校の重点目標(数値目標)にかかわる結果

【「全国平均以上」の学校数値目標に対し、上回っている◎、下回っている●】

●「人の役に立ちたい」	本校：90.7% (道：94.2% 国：95.0%)
◎「学習で考えを深め、広げる」	本校：83.7% (道：78.0% 国：78.7%)
◎「将来の夢を持っている」	本校：69.8% (道：66.3% 国：67.3%)
◎「地域をよくするためにできることを考える」	本校：51.2% (道：37.0% 国：40.7%)
●「家で計画をたて勉強」	本校：46.5% (道：59.7% 国：58.5%)
◎「平日読書時間 30 分以上」	本校：34.9% (道：28.1% 国：27.3%)
●「ICT 活用週 1 以上」	本校：21.0% (道：34.0% 国：35.3%)

## 生徒質問紙から見て取れる、本校の主な傾向

【肯定的な回答が全国に比べ多い△、少ない▼】

△「学校に行くのが楽しい」	本校：88.2% (道：80.0% 国：82.9%)
▼「携帯電話・スマホ、コンピュータの使い方家で人と約束」	本校 65.3% (道：68.7%、国：69.5%)
▼「平日の家庭学習 1 時間以上」	本校：55.8% (道：63.6% 国：69.5%)
▼「平日のゲーム時間 2 時間以上」	本校：60.5% (道：55.0% 国：50.3%)
▼「平日の SNS、動画視聴 2 時間以上」	本校：62.9% (道：58.1% 国：52.0%)
△「勉強は大切だ」	本校：国語 95.3%、数学 81.4%、理科 79.2%
△「学習内容は将来役に立つ」	本校：国語 88.3%、数学 76.8%、理科 67.4%
▼「勉強が好き」	本校：国語 53.5%、数学 51.2%、理科 79.1%
▼「勉強がよくわかる」	本校：国語 55.9%、数学 72.1%、理科 76.8%

### 【傾向】

- ① 「人の役に立ちたい」「将来の夢がある」「学校に行くのが楽しい」などと答える生徒が比較的多くなっています。
- ② 北海道の傾向と同様に、家庭学習時間が全国に比べ短く、ゲームやスマホ・動画視聴の時間が長い傾向があります。
- ③ 「勉強は大切で、学習内容は将来役に立つ」と考える生徒が多い反面、「勉強が好きで、よくわかる」と答える生徒が全国に比べ少ない傾向があり、教科によっても差が見られます。

### 【改善の手立て】

- ① 生徒の皆さんが安心して通える学級づくり、学校づくりを今後も一層進めます。授業では、ペア学習やグループでの対話を通して自分の考えを深めたり、新たな考えを生み出せる工夫をします。
- ② 授業で習った内容や身に付けたことを他の教科や実生活と関連付けるなど指導内容を工夫し、深い学びや主体的な学びにつなげていきます。
- ③ 家庭学習習慣の定着や家庭でのタブレット端末の活用時間・方法について、学校でも指導します。ご家庭でのルールづくりをあらためてお願いします。また、タブレット端末を活用した家庭学習については後日あらためて保護者の皆様にお示しします。